

英字新聞の読み方 基礎編 1

P a r t 2

次のリードはどうでしょう。

(例文 2)

The metropolitan government will spend ¥128.1 billion this fiscal year to relocate the Tsukiji fish market to the Toyosu district in Koto Ward, Tokyo Gov. Shintaro Ishihara said Friday.

(かんどころ) 主語 (who) は The metropolitan government、動詞は will spend で、spend は他動詞ですから目的語の ¥128.1 billion を従えています。文の終わり Ward のカンマの後に情報源が付けられています。

(語い) metropolitan government: 都庁、spend: 出費する、this fiscal year: 今年度、relocate: 移転、Ward: 区、Tokyo Gov.(governor): 東京都知事、

(試訳) 東京都は今年度 1281 億円を出費する予定、築地の魚市場を江東区の豊洲地区に移転するため、と石原慎太郎都知事は金曜日に発言した。

もう一つ長めのリードです。

(例文 3)

Liu Xiaobo, an impassioned literary critic, political essayist and democracy advocate repeatedly jailed by the Chinese government for his writings, was awarded the 2010 Nobel Peace Prize on Friday in recognition of “his long and nonviolent struggle for fundamental human rights in China.”

(かんどころ) 最初にある人名が主語ですが、その後続く an impassioned から his writings, までは挿入文です。すべてが人名を説明している部分です。その後に動詞 (was awarded) がやっと出てきます。ですからこの挿入部はいったんカッコでくくってしまうと幹になる主語と動詞の部分 (Liu Xiaobo was awarded) がわかりやすくなります。このカンマからカンマを「同格のカンマ」と言って、前にある人の肩書きや年齢、物の内容説明をするときに使います。また、advocate (who was) repeatedly jailed の () の中を補うと、より分かりやすくなります。後段の his long and から in China まで引用句になっていますが、これは誰かの発言をそのまま引用したという印です。ここはノーベル賞委員会が授与理由とした言葉です。

(語い) Liu Xiaobo ^{リュウシャオボ} 劉曉波、impassioned literary critic 熱烈な文芸評論家、political essayist 政治随筆家、democracy advocate 民主化支持者、jailed 投獄された、his writings 彼の著作、was awarded 授与された、Nobel Peace Prize ノーベル平和賞、in recognition of ... 〜の功績を認めて、nonviolent struggle 非暴力闘争、fundamental human rights 根本的な人権

(試訳) 劉曉波氏は、熱烈な文芸評論家であり、政治随筆家、また彼の数々の著書のため中国当局により何度も投獄された民主活動家でもある、金曜日、2010年のノーベル平和賞を授与された、それは「彼の長年の中国での根本的人権のための非暴力闘争」への功績を認めたものだ。